

この4年、市民の**声**が動かししました



18億円の
「道の駅」
断念させた

保育所定員
608人増

水道料金
3度目の
値下げ

中学校給食
中学卒業まで
医療費無料



今こそコロナから

命・くらし守る政治を

日本共産党の**6人**で

負担
軽減

- ▶ 下水道料金 2割値上げ中止
- ▶ 国保料・介護保険料引き下げ
- ▶ 給食費・教材費の負担軽減



感染拡大
封じ込め



くらし・仕事
守る



ケアの現場
守る

- ▶ 介護や保育・学校等現場の定期PCR検査
- ▶ 市民・企業等のPCR検査支援
- ▶ ワクチン接種の円滑化

- ▶ 自粛・売上減少におうじた補償
- ▶ すべての事業者の声を聞く調査・対策
- ▶ 生活に困った人により積極的に親切的な市役所に

- ▶ 「ケア労働」の給与アップと正規職員化、事業所支援
- ▶ 学童保育の過密改善、保育所増・幼稚園支援
- ▶ 少人数学級、すべての子にゆきとどいた教育

政権交代で願いとどく政治を

給食費無償
学費半額

持続化給付金
再支給

ケア労働
処遇アップ

立憲民主党と共同で
予算組み替え動議

制度解説 衆院選挙投票方法
比例代表は
日本共産党
と政党名を書きます

コロナから命・くらし守る

気さく 頼れる がんばり屋

願い実現へまっしぐら

いつも、お世話になっています。この4年間、防災対策、買い物・通院に困らない町に、子どもの教育環境の改善など長五校区のみなさんの願いを市政に届け、実現にがんばってきました。コロナ対策の充実、子どもから高齢者、女性の願い実現に力を尽くすとともに、憲法と平和を守り、ジェンダー平等の社会、ケア労働の処遇改善に向け全力をあげます。

さらに
前へ!



に かい どう

二階堂 けい子 日本共産党

長岡京市会



プロフィール 市議 1期。文教厚生常任委員、都市計画審議会委員。元学童保育指導員。保育・学童保育、防災対策などに全力。天神1丁目在住。

消費税5% 原発ゼロ 憲法守る



地域の学童保育に誘われ、子どもたちの魅力にはまり指導員に。長五小をはじめ、長三小、長八小などで学童保育指導員を31年つとめました。

長五小校区で1男を育てながら、にそと(二外)の環境問題など住民

運動にかかわり、4年前に市会議員に。

文教厚生常任委員としても子ども、教育の問題とともに、高齢者・障がい者福祉の充実に関心をもち、全力をあげています。

子どもたちの放課後を豊かに

指導員を31年、経験活かし学童保育充実の提案を何度も学童保育、18時30分までの開所と長期休み8時からの開所を実現。アルバイト指導員の時給が今年度77～81円アップに。

高齢者の願い実現へ

老人福祉センター竹寿苑の改修の実現、加齢性難聴の高齢者に補聴器の補助制度を要求など、みなさんの願いを市政に届けています。



ご意見・ご相談をお寄せください

TEL.954-5166 FAX.955-7389

長岡京民報 2021年8月号 発行：日本共産党乙訓地区委員会 長岡京市長岡2丁目6-10

日本共産党乙訓地区委員会は上記の見解を発表しました

力をあわせがんばります

- コロナからいのち・暮らし・営業を守る
- 下水道2割値上げ中止、水道料の値下げ
- 教育費の負担軽減、長五小の環境整備
- 障がい者福祉施設への補助金増額
支援学校の寄宿舎存続
- 特養ホームの増設、在宅介護の充実
- 阪急バスの減便ストップ
はっぴいバスの増便、土日運行
- 放課後等デイサービスの利用回数増を
- 加齢性難聴者に補聴器の補助制度を
- シルバー人材センターで働く高齢者の
時給値上げを


前市会議員 **野坂京子**
学童保育指導員仲間だった二階堂
さんが、私の後をうけつぎ住民要
求実現に大奮闘。頼もしく、期待
どおりの活躍です。

梅が丘在住 **伊藤佳里子**
 ゴミ出しの個別化を実現してくだ
 さいました。介護士に対するコロ
 ナ対策などご尽力いただきありが
 とうございました。

[illegible]

西乙訓高校での避難所開設は **4回**、放課後児童クラブの運営や
充実や常勤指導員の配置は **8回**にわたり議会で質問。議会が終
われば「議会だより」の全戸への配布や後援会だより「わが町・
わが暮らし」でご報告。

要望が実現するまでと
ことがんばります。



地域のみなさんに親しまれている「わが町 わが暮らし」に
毎回、議会報告をしています。

日本共産党は長五小学校が大規模校であるために特別教室や体育館の使用回数が制約されること、トイレの不足などの課題があることを聞き、改善を求めてきました。新しい住宅も増えてきており、今後も教育環境の整備、改善に力を尽くします。

「ここに車をとめないで下さい」と
チョークでSOSが書かれていまし
た。車が止めてあると、横断歩道
を渡る児童が左に曲がる車から全
く見えなくなるからです。直ぐに担当
課に申し入れ、通学路に駐車しない
ようポールがたてられました。

二階堂けい子

みなさんの願いをおよせください
これから力をあわせがんばります